

# NIIGATA

2022  
8/7  
No.2772

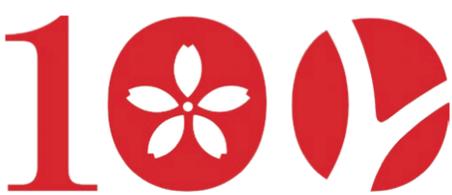
市報にいがた

編集・発行／新潟市広報課 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089  
※掲載情報は7月28日時点のものです

令和4年8月7日 | 第1・3週 日曜発行 |  
\*第2・4・5週の発行はありません。

## 水の恵みと 暮らすまち にいがた

問 土木総務課 (☎025-226-3025)



大河津分水 通水100周年  
The Ohkouzu Diversion Channel 100th Anniversary



関屋分水  
通水50周年  
The Sekiya Diversion Channel 50th Anniversary



### 目次 CONTENTS

#### | 特集 |

1~3 水の恵みと暮らすまち  
にいがた

4 にいがたCITY NOW

- 新型コロナワクチン
- 野菜deちょいしおメニュー
- マイナンバーカード  
未申請者に交付申請書を発送
- 民間経験者など 市職員を募集

5 連載 新潟の食を巡る  
知ろう!行こう!佐渡  
犯罪被害者に理解と支援を

他3ページは区役所だより  
「情報ひろば」は別冊で発行しています

#### 市長より



日本一の大河・信濃川がもたらす四季折々の自然は、水都新潟を象徴する風景です。この何物にも代え難い景観を災害から守り、安全で豊かな暮らしを支えているのが大河津分水と関屋分水です。

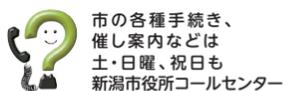
上流域で大雨が降ったときには増えた水量を2つの分水から直接日本海へ流すことにより、堤防の決壊を防いでいます。また、両分水の働きで下流域の水害が減ったことで越後平野に良質な農地や住宅地が増え、新幹線や高速道路などの交通網の整備にもつながりました。さらに本市の中心部では、河口付近の両岸の埋め立てにより市街地の一体的な発展が進んだほか、全国初の緩やかな堤防「信濃川やすらぎ堤」が整備され、まちなかで水に親しめる貴重な憩いの場となっています。

今月、大河津分水は通水100周年、関屋分水は通水50周年を迎えます。この節目を契機として、都心エリア「にいがた2km」の中心に位置する水辺空間のさらなるにぎわい創出に取り組み、水の恵みと共にある「新潟らしい暮らし」を次の世代に引き継いでいきます。

新潟市長 中原ハチ



政令市  
15周年



新潟市の人口・世帯数 (6月末住民基本台帳人口。かっこ内は前月との比較) 人口/776,145人(-242)  
男 373,753人(-113) 女 402,392人(-129) 世帯数/347,466(+122)

年中無休8:00~21:00

にいがたのしやくしよ  
こたえてコール 025-243-4894  
FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

新潟県新型コロナ受診・相談センター  
☎025-256-8275  
(24時間対応。土・日曜、祝日も受け付け)



▲関屋分水建設前の様子(昭和40年ごろ)

**新潟地震を機に 移転を決断**

関屋分水の建設が計画されたころ、私は信濃川左岸近くにあった新潟脳病院(現 新潟信愛病院)の近くに住んでいました。周りは新興住宅地で、私の自宅を含め新築の家屋が多く、近所の皆さんの中には当初立ち退きに反対する方が多くいました。

そんな折、昭和39年に新潟地震が発生し、津波が信濃川をさかのぼって家の近くまで押し寄せました。これがきっかけとなり、高台で地盤が良く、より安全に暮らせる移転先(新潟競馬場跡地)への転居を希望する人が増え、私も昭和43年に現在の住所に引っ越すことになりました。



▲関屋分水右岸の花文字作り(有明台小学校)

**分水とときに50年**

大坂利夫さん  
(中央区信濃町在住・86歳)

**地域の象徴 関屋分水を守る**

移転先には学校やスーパーが近くにあり、バスや鉄道の便もよく、以前よりも暮らしやすくなりました。また、移転前に近所だった方のほとんどが移転先でも近くに住むことになったので、地域のつながりが途切れることはありませんでした。移転から50年、分水の堤防ややすらぎ堤があることで、洪水の心配をすることなく生活ができています。地元では分水周辺の環境をより良くしようと、草取りや花壇作りに取り組んでいます。これからも、安全な暮らしと美しい環境が守られるよう願っています。



**大河津分水通水前後の 信濃川下流域の堤防決壊頻度**

通水前(1922年以前)	およそ3年に1回
通水後(1923年以降)	0回

**1 水害から新潟を守る**

かつて信濃川下流域では大雨のたびに川の水があふれ、水害が頻繁に発生していました。特に明治29(1896)年に起きた横田切れでは、現在の新潟市南区や西区を中心に越後平野の全域が浸水。これがきっかけとなって大河津分水の建設が本格化しました。約15年間にわたる工事を経て通水しました。通水後は分水路に水を多く流せるようになり、水害の発生が大幅に減りました。

また、関屋分水は信濃川河口付近で日本海に流す水量を調整し、新潟市中心部を洪水の被害から守っています。

# 専門家に聞きました

## 大河津分水・関屋分水

### スゴイ！

水害で苦しんだ先人たちが2つの分水を実現させたことで、安心・安全なまちとして発展した今の新潟があります。皆さんの暮らしと分水の関わりについて、この機会に考えてみませんか。



大河津分水 コンシェルジュ 樋口 勲 さん

## 分水の役割

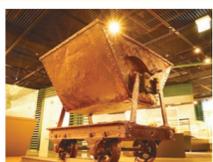
**信濃川大河津資料館(燕市)**

映画の上映や模型展示のほか、クイズ形式で治水を学べるコーナーがあります。

●開館時間 9時～16時 ※月曜(祝日の場合翌日)、年末年始休館

●入館料 無料

☎同館 (☎0256-97-2195)



**関屋分水資料館(西区関屋)**

建設工事の様子が分かるパネルや、周辺に生息する魚を展示しています。

●開館時間 9時～19時 ※11～3月は16時半まで

●入館料 無料

☎信濃川下流河川事務所 関屋出張所 (☎025-267-6857)



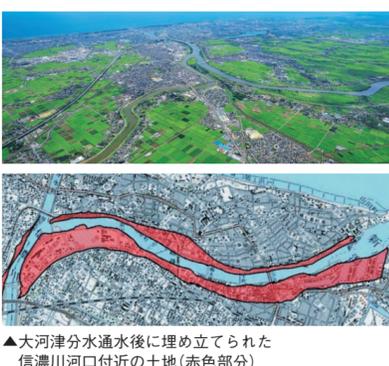
**2 泥田が美しい水田に**

昭和20年代ごろまでの越後平野には、泥田が広がる泥深い田んぼが多く、腰まで水に漬かりながらの作業を強いられました。収穫される米も「鳥も食べない」といわれるほど質の悪いものでした。

大河津分水の通水で水害が減り、信濃川下流の水位が低下したことで、流域の水田の排水性が向上しました。さらに各地の土地改良工事によって乾田化が進み、旧西蒲原郡の米の収穫量は通水前の約2.3倍に増加。全国有数の米どころと呼ばれるようになりました。



▲田舟を使った稲刈りの様子(歴史博物館みなとびあ提供)



**3 まちの発展を支える**

2つの分水によって水害の危険性が低下し、以前は信濃川の中だった場所が住宅地や商業地、果樹園などとして開発されました。特に河口付近の新潟市中心部では、埋め立てで川幅が約500メートル短縮。両岸を行き来しやすくなった結果、都市が一体化し、本州日本海側唯一の政令指定都市へと発展しました。

また、信濃川下流域の排水性が向上したことで、上越新幹線や北陸自動車道をはじめとする交通網が発達。工業団地、流通団地の整備も進みました。

**4 堤防が憩いの場**

信濃川河口付近両岸の「やすらぎ堤」は、水と近くで触れ合える、全国で初めての緩やかな堤防です。2つの分水の働きで水量が一定に保たれているので、堤防の高さは水面とほとんど変わりません。水際まで芝生があり、堤防上には植栽やあすまや、サイクリングロードが設置され、新潟市民の憩いの場として親しまれています。

また、行政と民間企業などが連携して「ミスベリング信濃川やすらぎ堤」が開催されるなど、水辺空間の新たなにぎわいの場としても活用されています。



▲水辺空間がにぎわう「ミスベリング」の様子

## 8/27(土) 28(日) 水辺の新潟体感イベント

8月の終わりを水辺で過ごしませんか。開催時間など、詳しくはウェブで確認してください。

### 萬代橋誕生祭 ※27日のみ



ステージイベント、フリーマーケット、ほか

●会場 萬代橋周辺

☎中央区役所建設課 (☎025-223-7410)



### 通水100周年・50周年記念イベント

SUP体験、ボート乗船体験、川の恵みマルシェ、ほか

●会場 信濃川やすらぎ堤左岸 昭和大桥・八千代橋間

※27日は関屋分水資料館周辺でも実施

☎土木総務課



SUP体験(イメージ)

### ハジマリヒロバ ※火～日曜開催



飲食ブース、ワークショップ、ほか

●会場 万代テラス (中央区万代3)

☎土木総務課

### ミスベリング信濃川やすらぎ堤 ※9/25まで



飲食店出店、イベント開催、ほか

●会場 信濃川やすらぎ堤両岸 八千代橋・萬代橋間

☎まちづくり推進課 (☎025-226-2700)

### 「大河津分水・関屋分水と新潟市」展

2つの分水の役割を、都市機能の整備や治水を巡る歴史を通して紹介します。

●日時 8月28日(日)まで9時半～18時 ※月曜休館

●観覧料 一般500円、高校・大学生300円 ※常設展示も観覧可

☎同館(中央区柳島町2 ☎025-225-6111)



このほか 最新情報はウェブで確認

大河津分水 通水100周年

関屋分水 通水50周年

暮らし



### マイナンバーカード 未取得者に交付申請書を発送



スマートフォンは  
こちらから



マイナンバーカードの普及推進のため、同カードを発行する地方公共団体情報システム機構からカード未取得者へ、9月上旬までに交付申請書が順次発送されます。来年3月17日までに出張申請会場や区役所で同カードの交付を申請し郵送での受け取りを選択した人には、新潟市・佐渡市共通商品券(1,000円分)を進呈します。 ※詳しくは新潟市ホームページに掲載。次のいずれかに該当する人は発送対象外①昨年10月31日時点で75歳以上②今年1月1日以降に生まれた、または国外から転入した③在留期間の定めのある外国人④DVなどの被害者として登録している

問 市民生活課(☎025-226-1013)

※別冊情報ひろば2面に関連記事を掲載

市政



### 民間企業等経験者、障がい者など 市職員を募集

令和5年4月1日採用の市職員を募集します=表=。試験案内は8月15日(月)から新潟市ホームページに掲載するほか、市役所本館案内、区役所、東京事務所などでも配布します。

●申込期間 8月15日(月)～9月2日(金)

※障がい者区分は9月9日(金)まで

問 人事委員会事務局(☎025-226-3515)



スマートフォンは  
こちらから

新潟市 職員募集

検索

区分	職種	受験資格
民間企業等 職務経験者※	一般行政、 一般行政(国際・ ロシア語)	昭和38年4月2日～平成6年4月1日に生まれ、職務経験が直近5年のうち3年以上ある人
	土木、土木(水道)	昭和38年4月2日～平成4年4月1日に生まれ、県外に本社を置く民間企業などでの土木工事の設計、施工管理に関する職務経験が直近7年のうち5年以上ある人
	電気(水道)	昭和38年4月2日～平成4年4月1日に生まれ、県外に本社を置く民間企業などでの電気設備の設計、施工管理に関する職務経験が直近7年のうち5年以上ある人
	機械(水道)	昭和38年4月2日～平成4年4月1日に生まれ、県外に本社を置く民間企業などでの機械設備の設計、施工管理に関する職務経験が直近7年のうち5年以上ある人
免許資格職	保育士B	昭和58年4月2日～平成10年4月1日に生まれ、保育士登録を受けている人(見込み含む。同資格の取得見込みは不可)
障がい者	一般事務	昭和38年4月2日～平成17年4月1日に生まれ、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などの交付を受けている人

※職務経験とは、同一企業などで週29時間以上の勤務を1年以上継続して就業した期間

健康・医療



### 4回目の接種対象者を拡大 新型コロナワクチン

スマートフォンは  
こちらから



同ワクチンの4回目の接種は、60歳以上の人や18～59歳で基礎疾患があるなど重症化リスクの高い人に加え、医療従事者や高齢者・障がい者施設などの従事者も受けることができます。

18～59歳で接種を希望する人は、新潟市公式LINEアカウントや新潟市コロナワクチン専用コールセンターなどで接種券の発行申請が必要です。 ※申請方法など詳しくは新潟市ホームページに掲載

問 同コールセンター(☎025-250-1234)

### ワクチンをモデルナ社製に順次切り替え

ファイザー社製ワクチンの供給が終了するため、個別接種で使うワクチンを順次モデルナ社製に切り替えます。12～17歳で3回目の接種を受ける人のほか、事情がある人などは接種を予定している医療機関に相談してください。



スマートフォンは  
こちらから

### 3回目の接種を受けていない人は接種の検討を

同ワクチンの3回目の接種を受けることで、時間の経過とともに低下した感染・発症の予防効果が再び高まると報告されています。まだ接種を受けていない人は、積極的に接種の検討をお願いします。

### 感染拡大防止に協力を

保健所では感染者数の急増に対応し、電話調査を高年齢者など重症化リスクの高い人に重点化するなど、業務体制を強化しています。

手洗いや手指の消毒、3つの密を避けるなど、引き続き基本的な感染対策の徹底をお願いします。

問 保健管理課(☎025-212-8194)



スマートフォンは  
こちらから

エアコン運転中も  
小まめに換気する



体調が悪いときは  
外出を控える



感染の不安がある人は  
抗原検査の利用を

発熱などの症状がある人に、検査キットを無料で提供しています。



詳しくは  
こちらから

健康・医療



### 8/31(水)まで 市内レストランで提供 野菜deちょいしおメニュー

市民の皆さんに気軽に減塩に取り組んでもらえるよう、市内のレストランで「野菜deちょいしおメニュー」を提供しています。

旬の野菜を使い、減塩でおいしく食べられるよう工夫しています。新潟県立大学健康栄養学の学生が開発に携わったメニューもあります。 ※提供店舗など詳しくは新潟市ホームページに掲載

問 健康増進課(☎025-212-8166)



メニューの一例

スマートフォンは  
こちらから



発熱などの症状があるときはかかりつけ医または

新連載 歴史や文化、観光情報、イベントなどを紹介

# 知ろう! 行こう! 佐渡 ①

問 観光推進課(☎025-226-2612)

※6月30日に新潟市と佐渡市は「誘客交流連携協定」を締結しました

## 夏の佐渡へ行こう

佐渡の歴史や文化を楽しめる催しを紹介します。家族や友人同士で出かけてみませんか。 ※このほかにも催しを実施。詳しくは佐渡市公式観光情報サイト「さと観光ナビ」=右=に掲載

**さどの島銀河芸術祭** 島内各地でアート作品を展示

日 10月9日(日)まで

**夜の御前踊り** 島内の民謡団体が相川音頭をうたい踊り流す

日 8月11日(祝)~14日(日)・20日(土)

**アース・セレブレーション** 「たたく」が

テーマの野外フェスティバル

日 8月19日(金)~21日(日)

**小木港祭り** 神事芸能や小獅子舞など

日 8月27日(土)・28日(日)

**芸能の宝島佐渡** 太鼓芸能集団「鼓童」

と佐渡伝統芸能

日 9月19日(祝)



スマートフォンは  
こちらから



太鼓芸能集団「鼓童」

連載

## 新潟の食を巡る⑨

### 大倉屋 (北区・割烹)

歴史ある企業や店舗を訪ねます。

#### 創業当時から伝わる川魚料理

同店は明治時代に北区葛塚地区で鮮魚店兼仕出し料理屋として創業した、120年以上の歴史を持つ老舗です。「昔は新井郷川が店のすぐそばを流れていたそうです。川の中にいけすを作り、コイやウナギを市場に卸したり料理に使ったりしたと聞いています」と4代目店主の大倉さん。戦後ごろから割烹として営業を始め、今でも地元の川魚を使った料理が名物として振る舞われています。



鯉のうま煮



4代目  
大倉雄二さん

#### 仕事を通じて地元貢献

大倉さんは「地域密着」を掲げ、地元で愛される店を目指しています。「17年ほど前からランチ営業を行ったり、お客さまの好みに合わせてコースメニューを分けたりと、気軽に来店してもらえよう工夫をしています」。また、北区特産のサツマイモ「しるきーも」を使ったスイーツの移動販売や、近隣の飲食店と連携して葛塚市に出店する「うまいもん市場」など、地域を盛り上げる活動にも取り組んでいます。「これからも仕事を通じてまちづくりに貢献していきたいです」と語ってくれました。

誰もが安心して暮らせるまちへ

# 犯罪被害者などに理解と支援を

スマートフォンは  
こちらから



8月1日に「新潟市犯罪被害者等支援条例」を施行しました。これは、犯罪被害者やその家族を社会全体で支え、誰もが安心して暮らすことができる地域社会を実現するためのものです。

ある日突然犯罪などに巻き込まれ、日常が大きく変わってしまうことは誰の身にも起こり得ます。被害に遭った人やその家族などが安心して暮らせるよう、市民の皆さんの理解と支援をお願いします。

問 市民生活課(☎025-226-1113)

犯罪被害者等支援  
シンボルマーク  
「ギョっとちゃん」



### 犯罪被害者が受ける影響

犯罪被害は身体や心などに想像を超える衝撃を与え、さまざまな影響=表=を及ぼします。

直接的被害	生命を奪われる、大切な人を失う、けがや障がいを負う、財産を奪われる
生活上の問題	精神的ショックや身体的不調、収入源や職を失う、転居
再被害	加害者からのさらなる被害への不安や恐怖
二次的被害	周囲からの心ない言動などによる精神的苦痛

### 周りの人にできること

被害者を励ますつもりが「二次的被害」となってしまうこともあります。安易な励ましや慰めで相手を傷つけてしまわないよう、気持ちをそのまま受け止めることが大切です。



命だけでも助かってよかったね



被害を受けたのに、よかったなんて言わないでほしい...

### 市が提供する支援

被害に遭った人などに必要な支援を途切れることなく提供します。

- 経済的支援 見舞金の支給、無利子の資金貸し付けなど
- 精神的被害に対する支援 カウンセリング費用の助成など
- 住居についての支援 転居費用の助成など

※見舞金や貸し付け、助成金などは故意の犯罪行為による死亡や重傷病の被害が対象。要件や金額、そのほかの支援など詳しくは犯罪被害者等支援総合窓口=右=にお問い合わせ

### 一人で悩まず相談を

犯罪被害に遭って困ったときは相談してください。周りに犯罪被害で悩んでいる人がいたら、相談窓口を紹介してください。被害者本人だけでなく、家族や友人などからの相談も受け付けています。

- 犯罪被害者等支援総合窓口(市民生活課内)
- ☎025-226-1113 FAX025-223-8775
- 日 月~金曜 8時半~17時半(土・日曜、祝日、年末年始除く)

新潟県新型コロナウイルス受診・相談センター(☎025・256・8275)へ



### 記号のみかた

- 日 = 日時、期日、期間、会期 時 = 時間 ※時間は24時間表記
- 場 = 会場 集 = 集合場所 解 = 解散場所
- 対 = 対象 (記載のないものはどなたでも参加可)
- 定 = 定員 (「先着」の表記がないものは、応募多数の場合抽選)
- ¥ = 参加費 (記載のないものは無料。趣味・講座、催し物は無料を明記)
- 申 = 申し込み (記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)
- HP = ホームページ
- 問 = 問い合わせ (区役所 ●●課の場合は電話番号案内に記載の区役所代表番号にかけてください)
- ☺ = 子ども、親子向け情報 ☺ = 高齢者向け情報

### 申し込みのときは「基本事項」の記載を

はがき・往復はがき・FAX・メールでの申し込みの場合は、右の「基本事項」に記載してください。それ以外の事項を記載する場合は、個別の記事ごとに示しています。※送り先が「〒951-8550」の場合は住所の記載不要

基本事項

はがきの場合(裏面)

- 「催し名」または「講座名」
- 希望の回(複数回実施する場合のみ)
- 参加者全員の氏名・ふりがな  
※代表者は氏名の前に◎を付け、郵便番号・住所・電話番号も記載

※往復はがきは返信先も明記

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、一部イベントなどが中止・延期、施設が休館となる場合があります。事前に各問い合わせ先へ確認してください。 ※掲載情報は7月28日時点のものです

## お知らせ

### 総合保健医療センター(中央区紫竹山3) 8/13～15の診療時間

受け付けは終了時間の30分前まで  
■急患診療センター 問 地域医療推進課(☎025-212-8018)

内科・小児科 日 13日(土)・15日(月) 9時～翌7時、14日(日) 7時～翌7時

整形外科 日 13日(土) 9時～翌9時、14日(日) 9時～22時、15日(月) 19時～22時

産婦人科・耳鼻咽喉科・眼科・脳外科 日 14日(日) 9時～18時

■口腔保健福祉センター  
日 13日(土)～15日(月) 10時～17時  
問 健康増進課(☎025-212-8157)

### 全国瞬時警報システム(Jアラート) 情報伝達試験

緊急情報が正常に伝達されるかを確認するため、防災行政無線の屋外スピーカーや防災メール(登録制)のテスト配信などを行います。  
※緊急告知FMラジオ、緊急速報メールは対象外

日 8月10日(水) 11時ごろ  
問 危機対策課(☎025-226-1146)

### 河川の増水による水難事故に注意

川で遊ぶときは、急な増水に備えて河川の水位や降雨状況などをあらかじめ確認しましょう。雨が降り始めたり水かさが増えたりした場合はすぐに避難してください。

河川や雨量などの情報は、県HP「土木防災情報システム」で確認できます。

問 危機対策課(☎025-226-1146)

### 8/15 戦没者に黙とうを

8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。日中戦争以降、新潟市の戦没者は1万4,111人に上りました。戦没者のご冥福と平和を祈り、12時から1分間、家庭や職場などで黙とうをお願いします。

問 福祉総務課(☎025-226-1173)

### ひとり親家庭などへ児童扶養手当を支給

同手当の申請は随時受け付けています。

支給対象 次のいずれかに該当する子どもを監督・保護する母、または監督・保護し生計を同じくする父・養育者  
① 離別や死別などで父または母と生計を同じくしていない  
② 父または母に重度の障がいがある

※所得制限あり

支給期間 子どもが18歳に達する日以後の最初の3月31日まで(重度の障がいがある子どもは20歳未満)

支給額 月額10,160～43,070円

※前年所得により異なる。子どもが2人以上の場合は加算あり

問 区役所健康福祉課

### 8月31日まで 同手当現況届、ひとり親家庭等医療費助成更新申請

同手当の現況届の用紙と同助成受給者証の更新申請書を、7月28日に対象者へ発送しました。8月31日(水)までに手続きしてください。

### 母子世帯向け市営宮浦住宅(中央区万代5) 入居者を募集

入居予定日10月1日 間取り・戸数 2DK・1戸 対象・入居資格20歳未満の子を扶養する母子家庭で、月額所得が158,000円(小学生以下の子がいる世帯は259,000円)以下、ほか

家賃12,500～26,000円(収入により決定) 申 8月15日(月)までに所定の申込書を区役所健康福祉課へ  
※申込書は同課で配布。応募多数の場合抽選

問 こども家庭課(☎025-226-1201)

### 萬代橋Tシャツを販売中

萬代橋誕生祭の開催を記念し販売するTシャツのデザインが、応募の中から大澤由佳さんの作品に決まりました。



販売期間 9月30日までの月～金曜9時～17時 ※祝日除く 販売場所 中央区役所建設課 ¥2,500円 ※2色(白・黒)、4サイズ(160・M・L・XL) 問 同課(☎025-223-7410)

### 令和4年度二十歳のつどい実行委員を募集

式典の司会やアトラクションの企画運営などを行う実行委員を募集します。

対 新潟市在住・在学・在勤の18～21歳で平日夜間に実施する会議(5回程度)に参加可能な人 ※高校生を除く 定 10人 申 8月31日(水)までにメール(chiiki.edu@city.niigata.lg.jp)で基本事項、生年月日、式典の司会希望の有無を地域教育推進課(☎025-226-3232)へ

### 元気力アップ・サポーター 8月の登録説明会

介護施設などでボランティア活動を行う同サポーターの登録説明会(各1時間半)を開催します。活動でポイントがたまり、翌年度最大5,000円を受け



取ることができます。

対 新潟市在住で65歳以上の人  
申 開催日前日までに電話で各申込先

### ①北地区コミュニティセンター

日 18日(木)

### ②石山地区公民館 日 24日(水)

### ③中央区社会福祉協議会 日 23日(火)

### ④江南区福祉センター 日 9日(火)

### ⑤秋葉区社会福祉協議会 日 24日(水)

### ⑥南区社会福祉協議会 日 18日(木)

### ⑦坂井輪地区公民館 日 24日(水)

### ⑧中之口公民館 日 26日(金)

▶ 時 13時半(③⑦10時) 申込先 ①

### ②東区社会福祉協議会(☎025-272-7721)

### ③④中央区社会福祉協議会(☎025-210-8720)

### ⑤⑥秋葉区社会福祉協議会(☎0250-24-8376)

### ⑦⑧西区社会福祉協議会(☎025-211-1630) ◀

### 上所小学校(中央区近江3) 地域と学校ウエルカム参観日

日 8月20日(土) 15時～19時

テーマ 地域団体と連携して企画運営する夏祭り 問 地域教育推進課(☎025-226-3277)

### 萬代橋チューリップフェスティバル 出展者を募集

花を育てる個人や団体を募集します。

申 8月29日月曜(必着)までに、はがきに基本事項(企業・団体は担当者名も)、希望出展プランター数(1人3個まで、企業・団体は7個まで)、希望受取場所(区役所、出張所、連絡所、天寿園のいずれか)、チラシなどへの氏名(団体名)掲載の可否を記載し、〒951-8550、みどりの政策課(☎025-226-3065)へ



電話番号案内  
市急患診療センター ☎025-246-1199  
口腔保健福祉センター ☎025-212-8020  
西蒲原地区休日夜間急患センター ☎0256-72-5499  
水道局 ☎0120-411-002(または☎025-266-9311)

消防局 ☎025-288-3191  
火災情報テレホンガイド ☎025-285-1119  
災害時の問い合わせ ☎025-226-5656  
市役所(〒951-8550) ☎025-228-1000

北区役所(〒950-3393) ☎025-387-1000  
東区役所(〒950-8709) ☎025-272-1000  
中央区役所(〒951-8553) ☎025-223-1000  
江南区役所(〒950-0195) ☎025-383-1000

秋葉区役所(〒956-8601) ☎0250-23-1000  
南区役所(〒950-1292) ☎025-373-1000  
西区役所(〒950-2097) ☎025-268-1000  
西蒲区役所(〒953-8666) ☎0256-73-1000

広報テレビ  
NST 八千代コースター 8/27(土)10:25～  
UX 知ってク!新潟 毎週土曜 11:58～  
TeNY いきいき新潟 毎月第1・3土曜 9:25～  
NCV(ケーブルテレビ) 水の都新潟市 毎月第2・4土・日曜 9:00～12:00～、ほか

広報ラジオ  
FM新潟 NICE TOWN にいがた 毎週土曜 7:55～77.5MHz  
BSN おはよう!新潟市です 毎週金曜 7:47～AM1116KHz FM92.7MHz  
FM KENTO What's Up NIIGATA CITY 毎週月～金曜 8:25～76.5MHz  
エフエム新潟 クリック!秋葉区 毎週月～金曜 10:00～76.1MHz  
FM角田山 西蒲ぼかぼか情報 毎週月・水・木曜 12:00～84.9MHz

ウェブ  
市報にいがた  
区役所だより  
市長記者会見

### マイナンバーカード 出張申請受け付け会

カードは後日郵送で交付します。費用は無料です。  
※新規申請に限る。代理申請不可。最新の情報は新潟市マイナンバーカード特設サイトに掲載

持ち物 本人確認書類2点(運転免許証や保険証など)、通知カード  
※交付申請書(通知カードに添付)、住基カードがある人は持参  
問 市民生活課(☎025-226-1013) ※本冊4面に関連記事を掲載

会場	受付日時(8月)
イオン白根店(南区白根)	10(水)~12(金) 10:00~14:30
イオン新潟西店(西区小南南2)	17(水)・18(木) 10:00~14:30、 19(金) 10:00~17:30
DEKKY401(中央区上近江4)	20(土)・21(日) 13:00~17:30
新潟日報メディアシップ(中央区万代3)	22(月) 10:00~15:00
西出張所	23(火) 10:00~11:30、13:00~14:30

### 新潟市美術展 作品募集

入選作品は新潟市美術館(中央区西大畑町)に展示します。  
応募資格 新潟市在住・在勤・在学の個人またはグループ 出品料3,000円  
※個人は2点、グループは1点まで。平成16年4月2日以降に生まれた人は無料 申 10月1日(土)10時(書道は13時)~16時に所定の申込書と作品を同館へ ※未発表作品に限る。申込書は市HPに掲載。市役所本館・ふるまじろ舎、区役所、出張所、公民館などでも配布 問 市役所コールセンター(☎025-243-4894)、文化政策課(☎025-226-2631)

### 新潟シティマラソン ユニバーサルラン電話受け付け

申 8月10日(水)12時から電話で同大会実行委員会(☎025-250-6184) ※詳しくは同大会HPに掲載 問 スポーツ振興課(☎025-226-2598)

### 道路が題材の作品を募集 にいがた「道」フォトコンテスト

部門一般、学生、ウェブ 申 11月30日(水)までに所定の応募票と作品を新潟フジカラー取扱店へ ※応募票は県HPに掲載。ウェブ部門は県HPから申し込み 問 道路計画課(☎025-226-3041)

### 会計年度任用職員などの募集

現在募集中の情報は市HPに掲載しています。

市HPから [職員募集情報一覧](#) [検索](#)

### 相談

#### 配偶者暴力相談支援センター

DVの相談に専門相談員が対応 日 月・水曜9時~17時、火・木・金曜9時~20時 相談専用電話☎025-226-1065

#### アルザにいがた相談室 (中央区東万代町)

問 同施設(☎025-246-7713) **こころの相談** 電話相談☎025-245-0545 日 水・日曜10時~15時半、金曜14時~19時半 **面接相談** 日 火・水・木・土曜10時~17時 ※電話相談で要予約 **女性のこころとからだ専門電話相談** 日 奇数月第2水曜14時~17時 対女性 定 各日先着3人

#### 申 開催日前日までに電話で同施設 男性相談員による男性電話相談

☎025-246-7800 日 第4火曜18時半~21時 対 男性的マイノリティ電話相談 ☎025-241-8510 日 第1月曜17時半~20時

#### ほんぽーと中央図書館 行政書士無料相談会

相続、遺言についての相談に対応 日 第2水曜、第4日曜13時半~16時半 対 新潟市在住・在勤・在学の人 定 各日先着3組(1組1時間) 申 電話で同館(中央区明石2 ☎025-246-7700)

#### くらしとこころの総合相談会

弁護士、保健師らが生活や仕事、心の健康や借金などの相談に対応 日 8月19日(金)17時半~20時半 場 総合福祉会館(中央区八千代1) 申 8月18日(木)までに電話でこころの健康センター(☎025-232-5570)

### 趣味・講座

#### 旧齋藤家別邸 8月の講座



申 8月10日(水)9時半から電話で同施設(中央区西大畑町 ☎025-210-8350) ※各別途要観覧料

**重陽の節句飾り作り** 日 20日(土)10時、13時、15時 ※各1時間 定 各回先着6人 ¥1,200円

**山田詠美著「花火」を読む** 日 27日(土)10時半~11時半 定 先着10人 ¥200円

#### 歴史博物館みなとびあ (中央区柳島町2) 8月の講座

問 同館(☎025-225-6111)

① **2つの分水と新潟の発展** 日 20日(土)10時半~11時半 定 60人 ¥無料

② **江戸時代の新潟を描いた絵画** 日 28日(日)10時~11時半 定 先着60人 ¥100円

▶ 申 ①は8月14日(日)までに、②は10日(水)からメール(museum@nchm.jp)で基本事項を同館へ ※①は8月16日に抽選結果を発送

#### 国際友好会館(中央区礎町通3) 8月の講座

申 8月10日(水)9時から電話で国際交流協会(☎025-225-2727) **身近な韓国「越後・佐渡に残る朝鮮半島の文化」** 日 20日(土)13時半~15時 定 先着30人 ¥無料 **日本語学習支援者向け講座** 日 27日(土)13時半~16時半 定 先着20人 ¥500円

#### 読書会

面白かった本を紹介し、感想などを語り合う 日 8月20日(土)14時~16時 場 西川学習館(西蒲区曾根) 定 先着10人 ¥無料 問 西川図書館(☎0256-88-0001)

#### 認知症カフェ立ち上げ支援講座

日 8月22日(月)13時半~16時半 場 みどり病院(中央区神道寺2) 定 先着20人 ¥無料 申 8月12日(金)10時から電話で同病院(☎080-7993-8044) 問 地域包括ケア推進課(☎025-226-1281)

#### 親子プール遊び

日 8月23日(火)10時半~11時15分 場 山の下海浜公園プール(東区船江町1) 対 就学前児と保護者 定 先着20組 ¥100円(別途要入場料) 申 8月10日(水)9時から電話で下山スポーツセンター(☎025-272-7677)

#### 中之口農業体験公園(西蒲区東小吉) にしかんなない野菜料理教室

日 8月26日(金)9時半~12時半 定 先着12人 ¥1,000円 申 8月10日(水)9時から電話で同公園(☎025-375-2505)

#### 市陸上競技場(中央区一番堀通町) ランナーのためのけが予防教室

日 8月28日(日)13時半~14時半 対 高校生を除く18歳以上 定 先着15人 ¥500円 申 8月17日(水)13時半から電話で同施設(☎025-266-8111)

#### 糖尿病ミニ講座

糖尿病、歯周病、食事について専門家が語る 日 8月28日(日)13時半~15時15分 場 クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 定 先着20人 ¥無料 申 8月10日(水)から電話で健康増進課(☎025-212-8166)

#### 豊栄総合体育館(北区嘉山) テニス教室

対 中学生以上 申 8月14日(日)12時から所定の申込書を同館(☎025-386-7511)へ ※申込書は同館HPに掲載 **初級** 日 ①9月1日~10月20日(木曜全8回) ②9月2日~10月21日(金曜全7回) ③9月6日~10月18日(火曜全7回) 定 各先着10人 **中級** 日 ④9月3日~10月22日(土曜全7回) ⑤9月4日~10月30日(日曜全9回) ⑥9月7日~10月19日(水曜全7回) 定 各先着9人

▶ 時 19時(④10時⑤18時) ※各2時間 ¥各8,050円(①9,200円⑤10,350円) ◀

#### 楽しく健康づくり・介護予防 9月の総おどり体操

¥無料 申 8月12日(金)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 問 高齢者支援課(☎025-226-1290) ※各1時間半

- ① 市体育館 日 2日(金)10時
- ② 巻体育館 日 6日(火)10時
- ③ 内野まちづくりセンター 日 6日(火)13時半
- ④ 豊栄地区公民館 日 8日(木)10時
- ⑤ 東総合スポーツセンター 日 8日・29日(木)13時半
- ⑥ 亀田市民会館 日 9日(金)10時
- ⑦ 新津健康センター 日 13日(火)10時
- ⑧ 白根健康福祉センター 日 13日(火)13時半
- ⑨ 総合福祉会館 日 15日(木)13時半、30日(金)10時
- ⑩ クロスパルにいがた 日 29日(木)10時

▶ 定 ①50人 ②⑥各30人 ③④各20人 ⑤⑨各日40人 ⑦⑩各25人 ⑧15人 ※各先着。⑤⑨はいずれか1日のみ ◀

#### 健康と趣味の講座

場 総合福祉会館(中央区八千代1) 対 新潟市在住で60歳以上の人 申 8月23日火曜(必着)までに往復はがきに基本事項、生年月日、性別を記載し、〒950-0909、中央区八千代1-3-1、市社会福祉協議会総務企画課(☎025-243-4366)へ ※応募多数の場合初めての人を優先

**ピラティス** 日 9月2日~来年2月17日(金曜全12回)14時~15時 定 15人 ¥無料 **Word初級**

日 9月7日~10月19日(水曜全7回)9時半~11時半 定 10人 ¥無料

**茶道** 日 9月7日~来年2月15日(水曜全12回)13時半~15時半 定 12人 ¥6,000円

**川柳** 日 9月13日~来年2月28日(火曜全12回)14時~15時半 定 20人 ¥無料

#### クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 9月の講座

問 同施設(☎025-224-2088) **市民が語る人生トーク** 平山征夫元新潟県知事が人生観について語る 日 2日(金)14時~15時50分 定 先着50人 ¥無料

**にいがた市民大学公開講座** 再生可能エネルギーを活用した循環型社会について学ぶ

日 17日(土)10時~12時 対 新潟市在住・在勤・在学の人 定 65人 ※オンライン受講可(定20人) ¥1,000円(高校生以下無料) 申 8月26日(金)までに電話またはFAX(025-223-4572)で基本事項を同施設へ ※手話通訳・要約筆記あり

定期的に検診を受けましょう。 健康増進課(☎025・212・8162)

いくとぴあ食花(中央区清五郎) 食育・花育センター 9月の講座

問同センター(☎025-282-4181) ※各定員あり。詳しくは同施設HPに掲載



■料理教室 申8月20日(土)までに電話で同センター ※各1時間半~3時間半

①韓国料理 日4日(日) ¥1,600円 ②ハーブ料理 日9日(金) ¥2,100円

③☺ヤギの乳搾りとバター・米粉パン作り 日11日(日) 対5歳以上の親子 ¥1,500円

④新潟の郷土料理 日14日(水) ¥2,000円 ⑤☺おからでみそ作り 日18日(日) 対4歳以上の子と父親 ¥2,500円

⑥秋の食材を使った料理 日28日(水) ¥1,800円 ▶時10時半(⑤)13時半◀

■園芸講座 申8月25日(木)までに電話で同センター ※各1時間半

多肉植物の育て方 日3日(土)13時半 ¥500円 自然農薬作り 日11日(日)11時 ¥2,200円

相談に携わる人のための講座 生きづらさを抱えた女性たちの現状を学ぶ 日9月3日(土)13時半~15時半

場万代市民会館(中央区東万代町) 定30人 ※オンライン参加可(定30人) ¥無料

申8月22日(月)までに電話でアルザにいがた(☎025-246-7713)

点訳ボランティア養成講習会 日9月4日~12月4日(日曜全12回)13時~16時

場総合福祉会館(中央区八千代1)

対学生を除く点字初心者 定先着10人 ¥3,500円 申8月10日(水)17時から電話で点訳グループ新潟点燈虫・齊藤(☎025-387-6580) 問障がい福祉課(☎025-226-1237)

文化財センター 講演会 『阿賀野川がっつなく縄文の里と山』

日9月4日(日)13時半~15時 定先着60人

※オンライン参加可(定先着100人) ¥無料 申8月10日(水)9時から市HPで申し込み 問同センター(西区木場☎025-378-0480)

☺こども創造センター(中央区清五郎) 9月の催し

マーブリング(日4日日曜)、墨絵(日11日日曜)、親子リトミック(日19日祝日)などの催しを行います。 ※各定員あり



申8月17日(水)までに電話で同センター(☎025-281-3715) ※当選者は8月21日(日)9時からいくとぴあ食花HPに掲載。このほかにも催しを実施。各催しの時間、対象、参加費など詳しくは同施設HPに掲載

市庭球場(東区江口) ソフトテニス教室

日9月6日~27日(火・金曜全6回)19時~21時 対中学生以上

定先着20人 ¥6,600円 申8月10日(水)11時から電話で同施設(☎025-276-8900)

9月の応急手当講習会

心肺蘇生法、AED使用法、窒息の対処法、ほか 対10歳以上 ¥無料

申8月10日(水)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)

問消防局救急課(☎025-288-3260) 救命入門(各1時間半)

①北消防署 日9日(金)14時 ②秋葉消防署 日10日(土)10時 ③巻やすらぎ会館(西蒲区巻甲) 日17日(土)9時

④南消防署 日21日(水)9時半 普通救命(各3時間)

⑤北消防署 日7日(水)9時 ⑥中央消防署 日17日(土)9時

⑦西消防署 日17日(土)9時 ⑧江南消防署 日18日(日)9時

⑨東区プラザ(東区下木戸1) 日21日(水)9時半

⑩乳幼児救命 日21日・28日(水)9時~12時 場救急ステーション(中央区鐘木)

▶定各15人(④)24人(⑥)23人(⑧)10人(⑩)各日9人 ※各先着◀

☺鳥屋野総合体育館(中央区神道寺南2) 産後ママヨガ

日9月12日~10月24日(月曜全5回)10時半~11時15分 対産後1年未満の母親(0歳児も参加可)

定先着40人 ¥2,200円 申8月12日(金)14時から電話で同館(☎025-241-4600)

自然毒による食中毒予防講習会

有毒植物や毒キノコ、水産生物による食中毒の予防について学ぶ

日9月12日(月)14時~16時 場総合保健医療センター(中央区紫竹山3) 定先着45人 ¥無料

申8月10日(水)から電話で食の安全推進課(☎025-212-8226) ※オンライン受講可(定先着95人)、市HPで申し込み

☺9・10月開催 ゆりかご学級

親としてのあり方などをテーマに子育てについて学ぶ ※全4回

時10時~12時 場関屋地区公民館

(☎025-266-4939)、横越地区公民館(☎025-385-2043)、北地区公民館(☎025-387-1761)、坂井輪地区公民館(☎025-269-2043)、西川地区公民館(☎0256-88-2334)

対令和4年4~6月生まれの子の保護者 ¥無料 申9月5日(月)までに市HPから申し込み ※保育あり。日程、定員など詳しくは市HPに掲載 問各会場

市体育館(中央区一番堀通町) 脂肪燃焼プログラム

日9月16日~12月9日(金曜全8回)19時半~20時半



対中学生を除く15歳以上 定25人 ¥4,400円(65歳以上は3,960円)

申8月19日(金)までに市開発公社HP=右上=で申し込み

問同館(☎025-222-6006)

10月の認知症サポーター養成講座

症状の特徴や患者への接し方などを学ぶ ¥無料 申8月10日(水)10時から電話で各申込先

問地域包括ケア推進課(☎025-226-1281) ※各1時間半

①みどり病院 日5日(水)10時 申込先同病院(☎080-7993-8044)

②ウエルシア薬局中山店 日20日(木)14時

申込先ツクイ新潟新石山(☎025-278-4735)

③ウエルシア薬局荻川店 日22日(土)13時半

申込先看護小規模多機能ホームあきは(☎0250-47-6601)

④メッツ古町薬局 日27日(木)14時 申込先同薬局(☎070-2830-3434)

▶定各先着5人(①)先着10人◀

申し込み不要

おでかけナビ

申し込みなしで参加・観覧できる催しを紹介します。 ※障がい者などは入館料が免除される場合あり。詳しくは施設へ要問い合わせ

新潟市美術館

中央区西大畑町 ☎025-223-1622

※月曜(8月15日除く)休館

●企画展「マン・レイと女性たち」 日9月25日(日)まで9時半~18時

¥一般1,500円、高校・大学生1,000円

●コレクション展「シュルレアリスムのひろがり/涼を愛でる」 日10月23日(日)まで9時半~18時 ※8月27日(土)14時に展示解説を実施

¥一般200円、高校・大学生150円、小・中学生100円 ※企画展観覧券で観覧可。土・日曜、祝日は小・中学生無料

●講座「モンパルナスのキキと肖像」 日8月20日(土)14時~15時半 定先着80人 ¥無料

●講座「1937年前後の日本のシュルレアリスム絵画とその周辺」 日9月3日(土)14時~15時半 定先着80人 ¥無料

まちなかステージ「よろっとローサ」

中央区西堀前通6 ☎025-378-1137

¥無料

●ストレッチ 日8月13日(土)11時~12時

●法律講座 日8月18日(木)13時半~15時

●椅子ヨガ 日8月25日(木)14時~15時

砂丘館

中央区西大畑町 ☎025-222-2676

●榎本千賀子写真展 日9月11日(日)まで9時~21時 ※月曜、8月12日(金)休館 ¥無料

MGC三菱ガス化学アイスアリーナ

中央区鐘木 ☎025-288-1234

●夏休みイベント 氷上ミニゲーム、イルミネーション、無料ワンポイントレッスン

日8月14日(日)10時~15時 ¥入館料

天寿園

中央区清五郎 ☎025-286-1717

●夜間ライトアップ 日8月31日(水)まで日没~21時 ※あす8日・22日(月)休館 ¥無料

歴史博物館みなとぴあ

中央区柳島町2 ☎025-225-6111

●謎解きイベント

日8月28日(日)まで9時半~18時 ※月曜休館

¥一般500円、高校・大学生300円

●みなと・しもまち・川祭り・2022

灯籠流し、ステージイベント、ほか

日8月28日(日)18時~19時45分 ¥無料

佐潟水鳥・湿地センター

西区赤塚 ☎025-264-3050

●佐潟自然散歩

日8月13日・27日(土)9時半~11時 ¥無料

新津美術館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-25-1300

日9月25日(日)まで10時~17時 ※月曜(8月15日除く)休館

●企画展「田島征三アートのぼうけん展」 ¥一般1,000円、高校・大学生700円

●コレクション展2「青の魅力」 ¥無料

新津鉄道資料館

秋葉区新津東町2 ☎0250-24-5700

¥一般300円、高校・大学生200円、小・中学生100円 ※土・日曜、8月31日(水)までは中学生以下無料。火曜休館

●館蔵鉄道車両写真展示 日10月10日(祝)まで9時半~17時

●鉄道模型走行会 日8月13日(土)10時~16時、14日(日)10時~15時

そのほかの催し

●暮らしをささえる下水道展

マンホールカードなどを展示 日9月6日(火)まで10時~19時 ※日曜、祝日17時まで。金曜休館 場新津図書館(秋葉区日宝町) ¥無料

問東部地域下水道事務所(☎025-281-9564)

●わたしの主張新潟市地区大会

市内の中学生が日頃の考えや思い、意見などを発表 日8月20日(土)13時半~16時 場黒埼市民会館(西区鳥原) 定先着130人 ¥無料

問地域教育推進課(☎025-226-3230)

亀田総合体育館(江南区茅野山3) ストレッチヨガ

日10月7日~12月16日(金曜全10回)14時~同45分
対中学生を除く15歳以上 定20人
¥5,500円 申9月9日(金)までに市開発公社HP=右上=から申し込み
問同館(☎025-381-1222)



生活支援員養成講座

認知症や障がいなどで判断能力が不十分な人への支援を学ぶ 対4月1日時点で69歳以下で、修了後市社会福祉協議会職員として自家用車を使い活動できる人 定各20人 ¥500円
申9月16日(金)までに所定の申込書を同協議会(中央区八千代1 ☎025-243-4416)へ ※募集要項、申込書は同協議会HPに掲載。同協議会、区社会福祉協議会でも配布
総合福祉会館(中央区八千代1)

日10月26日(水)10時~16時
巻ふれあい福祉センター(西蒲区巻甲) 日10月31日(月)10時~16時
江南区福祉センター(江南区泉町) 日11月7日(月)10時~16時

秋のスポーツ教室 14施設で開催

各種スポーツのほか、約330教室を用意しています。
※申し込み方法など詳しくは市開発公社HP=右上=に掲載
問同公社スポーツプロモーション課(☎025-265-6735)



催し物

砂丘館の催し(中央区西大畑町)

- 問同館(☎025-222-2676)
①榎本千賀子写真展ギャラリートーク 日8月20日(土)14時~15時半 定先着20人 ¥500円
②初心者向け古町新潟踊り鑑賞講座 日9月3日(土)10時半~12時 ¥無料
③篠笛コンサートと朗読 日9月23日(祝)13時、16時 ※各1時間半 定各回先着20人 ※就学前児は保護者同伴 ¥一般3,500円、小・中学生3,000円(茶菓子付き)
▶申8月10日(水)9時から電話で同館 ※②は申し込み不要、同館HPからオンラインで受講◀

アルビレックス新潟 ホーム戦親子観戦招待

日8月20日~10月8日(土)の対象5試合のうち1試合 場デンカビッグスワンスタジアム(中央区清五郎)
対新潟市在住・在学の小・中学生の親子 ¥無料
申各申込期限までに専用サイト=右上=から申し込み ※申込期限、定員など詳しくは同サイトに掲載 問スポーツ振興課(☎025-226-2595)



新津鉄道資料館(秋葉区新津東町2) 実物車両公開

日8月28日(日)10時~12時、13時~15時半 定先着42組(1組4人まで) ¥入館料
申8月10日(水)9時半から電話で同館(☎0250-24-5700)

北区 クラフト体験・ぶどう狩りバスツアー

海辺の森、割烹大倉屋、せんべい王国 日9月4日(日)9時半~16時
集解新潟駅南口
定30人 ※中学生以下は保護者同伴 ¥7,000円(昼食付き)
申8月19日(金)までに、はがきに基本事項を記載し、〒950-3308、北区下大谷内378-43、(株)フリーウェイツアーへ ※当選者のみ8月23日までに案内を発送 問北区役所産業振興課(☎025-387-1356)

中央卸売市場(江南区茗荷谷) 青果模擬せり体験

日9月10日・24日(土)10時、11時半 ※各1時間 対小学生以上(中学生以下は保護者同伴)
定各回30人 ¥500円(土産付き)
申8月18日(木)までにメール(ichiba@city.niigata.lg.jp)で基本事項(希望の回は第3希望まで)、参加者全員(4人まで)の年齢を同施設(☎025-257-6767)へ ※8月24日に抽選結果を連絡

新潟空港「空の日」記念イベント

親子滑走路・空港制限区域バスツアーや航空機誘導体験、ヘリコプター遊覧飛行などの催しを行います。
日9月11日(日)
場同空港(東区松浜町) ¥入場無料
申8月12日(金)から同空港整備推進協議会HPで申し込み ※先着順に受け付け。このほかにも催しを実施。各催しの時間、対象、定員など詳しくは同協議会HPに掲載
問港湾空港課(☎025-226-2743)



市民プラザ(NEXT21・6階) 誰でも自由にピアノが弾ける日

日9月14日(水)~16日(金)9時~19時 ※16日は16時まで
定各日先着18組 ¥30分500円
申8月10日(水)9時から電話で同施設(☎025-226-5500)

ガイドが案内 南区 秋のまち歩き

- 申8月10日(水)9時から電話で南区観光協会(☎025-372-6505)
①西白根巡り 日9月17日(土)14時~16時 定先着20人
②白根の不思議 日10月2日(日)10時~12時 定先着10人
③白根食べ歩き 日10月9日(日)10時~12時 定先着40人
④円通庵・新飯田橋 日10月10日(祝)11時~14時半 定先着10人
⑤角兵衛獅子の里 日10月15日(土)10時~11時半 定先着15人
⑥白根町屋巡り 日11月13日(日)10時~12時半 定先着20人
▶¥各1,000円(④1,500円⑤500円)◀

開港5都市景観まちづくり会議 全体会議参加者を募集

¥無料 申8月10日(水)からメール(machisui@city.niigata.lg.jp)で基本事項をまちづくり推進課(☎025-226-2707)へ
基調講演、事例発表、パネルディスカッション 日9月23日(祝)14時

市政参画コーナー

附属機関などの会議

次の会議の開催を予定しています。日程など詳しくは市HPに掲載しています。
スマートフォンはこちら
市HPから 会議の開催予定 検索
障がい者施策審議会 日8月31日(水) 問障がい福祉課(☎025-226-1237、☎025-223-1500) ※手話通訳、要約筆記、点字資料が必要な人は8月19日(金)までに電話またはFAXで同課へ



附属機関などの委員募集

次の委員を募集しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。
スマートフォンはこちら
市HPから 委員の公募 検索
文書館運営協議会委員 問同館(☎025-278-3260)
病院事業運営審議会委員 問市民病院経営企画課(☎025-281-5151)



ご意見・ご提案(パブリックコメント)

次の内容についてご意見・ご提案を募集しています。今後の募集予定は市HPに掲載しています。
スマートフォンはこちら
市HPから パブリックコメント 検索
予防接種事務に係る特定個人情報保護評価書(案) 日8月17日(水)まで 問保健管理課(☎025-212-8240)



~17時 場朱鷺メッセ(中央区万代島) 定先着200人

若者によるプレゼンテーション

日9月24日(土)16時~18時
場市民プラザ(NEXT21・6階) 定先着100人
■分科会参加者を募集
日9月24日(土) 申8月26日(金)までにメールで基本事項、希望の分科会(第3希望まで)を同課へ ※9月2日までに抽選結果を発送

- ①開港場新潟の底力 時9時~15時半
②沼垂の歴史と取り組み 時8時半~15時
③下町の歴史 時9時~15時
④古町の新旧巡り 時8時~15時
⑤水辺景観から都市の未来像を考える 時9時~15時
▶定各30人(②25人③20人④16人) ¥各3,000円(①4,000円⑤2,000円) ※各昼食(④は朝食も)付き◀

新幹線で行く日帰りの旅

乗降駅新潟駅または新津駅 申8月29日(月)13時から電話で(株)JR東日本びゅうツーリズム&セールス(☎03-3841-0130) ※行程など詳しくは上越・北陸新幹線直行特急実現期成同盟会HP=右上=に掲載
問政策調整課(☎025-226-2057)
金沢歴史を感じる町巡り 日10月29日(土) 定先着50人 ¥一般26,000円、小学生14,000円
東京フリー旅行 日11月5日(土) 定先着40人 ¥一般17,000円、小学生6,000円 ※新津駅で乗降の場合1,000円引き



ます。応募には説明会への参加が必要です。
※説明会の時間、申し込み方法など詳しくは市HPに掲載する募集要項に記載

- 募集施設・説明会
旧齋藤家別邸、砂丘館 日8月18日(木) 問中央区役所地域課(☎025-223-7041)
白根南児童館 日8月24日(水) 問南区役所健康福祉課(☎025-372-6369)
西川総合体育館、西川地区体育施設 日8月26日(金) 問西蒲区役所地域総務課(☎0256-72-8102)
岩室地域児童館 日8月26日(金) 問西蒲区役所健康福祉課(☎0256-72-8389)

技能功労者を募集

対新潟市在住で指定する同一職種で30年以上の経験と優れた技能を持ち、ほかの模範と認められる人
推薦できる人候補者が加入する団体など 申8月26日(金)までに所定の推薦書を雇用・新潟暮らし推進課(市役所ふるまち庁舎☎025-226-2149)へ ※推薦書は市HPに掲載。同課でも配布

社内の課題解決に向けたITツールの導入に補助

上限額400万円 補助率3分の2
※公募型プロポーザル方式で選定。対象業種・経費、申請方法など詳しくは市HPに掲載
問企業誘致課(☎025-226-1689)

天寿園(中央区清五郎) 手作り小物ワークショップ出店者募集

日10月8日(土)10時~16時 定先着20人 ¥2,200円
申8月10日(水)から、はがきに基本事項、出店内容を記載し、〒950-0933、中央区清五郎633-8、同施設(☎025-286-1717)へ

